山行名	竜ヶ岳(山	·梨100名山)		「1485m/山梨県・静岡県」	
実施月日	2014 年 1 月 25 日 (土) 日帰り マイクロバス利用				
天候/参加人員	天候: 晴れ/曇り レベル★★ 参加人員(申込:16 人、実行:16 人(男 10人/女 6人))				
ハ <i>゚ー</i> ティスタッフ	CL/計画:、SL:、会計:、救護:、写真:、 スタッフ名削除				
参加メンバ	A班:				
	B班:				
	C班:	参加者氏名削除			
費用	(内訳) マイクロバスレンタル料 (28,455+スタットレスタイヤ3.150) ¥31,605				
¥3900/人	高速料金(厚木—新富士往復 1.450×2) \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				
	ドライバー謝礼¥18,000 交通費合計¥61,415-				
カンパ金¥985	集金 (3,900×16人) 62, 400- 差額¥985をTTCカンパ金とする。				
	歩行時間	休憩時間	行動時間	下見山行(有)	
がイドブック上	_	-	_	歩行時間比(実行/計画) 0.875	
計画	4:40	1:40	6:20	行動時間比(実行/計画) 0.855	
実行	4:05	1:20	5:25		
実行コースタイム記録					
6:00 7:25-40 7:50 8:30-50 9:35-45 10:10-20 11:10-12:00 12:45-55					
本厚木==駿河湾沼津SA==新富士IC==割石峠・・・分岐・・・端足峠・・・竜ヶ岳山頂・・・石仏・・・					
		0:45	0:25 0:50	0:45 1:20	
14:15-25	14:45-15:00	15:45	16:00-15	17:00	

コースの概要、特記事項、反省事項、等

本栖湖キャンプ場==朝霧道の駅===新富士 I C===駿河湾沼津SA===厚木 I C====本厚木

天気予報では寒波が来るとのことで心配していたが、思いのほか穏やかな陽気で安心した。

東名高速を順調に走り、第2東名、駿河湾沼津SAで休憩をとる。静岡、山梨の県境である国道139号線 割石峠の駐車場で下車し、準備運動をして出発する。ここから数分歩くとトイレのある広場に出る。

しばらくは東海自然歩道を歩くが、なだらかで歩きやすい道である。日陰には霜柱も見られた。水平道分岐で最初の休憩を取る。ここから端足峠までは急な登りとなる。峠には積雪があったがアイゼンを付ける程でもない。ラッセルになるかと思っていただけにホッとする。もっとも今回は男性の参加が10名もいるのでラッセルになっても大丈夫という安心感もあった。

端足峠から頂上に向かっては見晴らしも良くなり、登っていくのが実に楽しい。途中から登山道に雪が出てきた。 急坂では滑って登るのに苦労する人も出てきたが、アイゼンなしで頑張った。

世界遺産の富士山は最初から良く見えていたが、両サイドに笹薮が出てくると山頂は間近となり、南アルプスの白銀の峰々が波打つように見えてきた。甲斐駒から白根三山、塩見岳、悪沢岳、赤石岳の南アルプスの峰々、八ヶ岳連峰、奥秩父金峰山など飽きることなく楽しむことが出来た。

竜ヶ岳山頂には数名のパーティがいたが、しばらくすると我々の独占状態となる。風もなく穏やかで、目の前に 富士の絶景を眺めながら50分間の昼食タイムをとる。集合写真を取り、思い思いに過ごしたあと下山にかかる。

下りは心配なのでアイゼンを着ける。南斜面は雪解けでぬかるんでいるが、北斜面は霜柱が固まって滑りやすい。 早めにアイゼンを外した人は滑って、お尻に土のキスマークを付けていた。人ごとではなく全員慎重に下山する。

あずま屋のある広場には石仏が木の囲いの中に祀られていた。ここでしばらく休憩をとる。グチャグチャの道を 歩いたので、靴とスパッツは泥だらけになる。ここから下もしばらくは滑りやすい危険な道が続く。

何とか登山口まで下りて、キャンプ場の駐車場まで舗装路を歩く。キャンプ場が広くてマイクロバスの駐車場所を探すのに若干苦労した。駐車場で各自整理体操をして帰路につく。

- 途中、朝霧高原道の駅によりお土産等の買い物をする。おすすめは美味しいミルク、ソフトクリーム、ハム、ソ ーセージ - etc.・・・

朝と同じ新富士ICから高速にのり、厚木へと渋滞もなく順調に帰ることが出来た。今回の山行も怪我もなく楽しく終わることが出来ました。本当にありがとうございました。